

公益社団法人 日本3B体操協会
平成26年度 事業報告書

I 法人の概況

1 設立年月日 平成24年5月1日

2 定款に定める目的

この法人は、3B体操の普及を図ることで、国民の健康意識の向上と心身の健やかな生活を推進すると共に、スポーツの振興に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

この法人は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 乳幼児から小中学生、その父母のスポーツ実践と体力向上・健康増進の為に3B体操の指導と支援
 - (2) 成人の疾病の予防と、健康な社会生活推進の為に3B体操の指導と支援
 - (3) 高齢者・障がい者の安全な日常生活と健康寿命を伸ばす為に3B体操の指導と支援
 - (4) 3B体操指導者の養成と技能の向上を図る教育
 - (5) 3B体操教室の成果と運営に関する調査・研究
 - (6) 健康・スポーツ団体との交流と連携
 - (7) その他、この法人の目的達成の為に必要な事業
- 2 前項の事業は日本全国において行うものとする。

4 所管官庁に関する事項

内閣府

5 社員・指導者会員・登録会員推移

年度	社員	指導者会員					登録(一般)
		会員数	入会	復活	休会	退会	受講者
2012(H24)	39	2,694	249	24	-172	-9	362,411
2013(H25)	44	2,786	236	20	-180	-10	351,543
2014(H26)	45	2,852	202	12	-171	-2	376,708

6 主たる事務所

主たる事務所：大阪府大阪市都島区中野町三丁目5番3号

7 役員等に関する事項

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職
代表理事	田中 み代	常 勤	代表
理 事	木幡 眞由美	常 勤	
理 事	森下 はるみ	非常勤	お茶の水女子大学名誉教授
理 事	小山 朋江	非常勤	
理 事	田中 恭栄	非常勤	
理 事	石掛 悦子	非常勤	
理 事	西村 智子	非常勤	
理 事	福原 由紀	非常勤	
監 事	菊地 靖	非常勤	公認会計士
監 事	三島 初子	非常勤	

8 職員に関する事項

職員数		前期末比増減	平均年齢
男 子	0名	0名	0歳
女 子	7名	0名	50歳
合計又は平均	7名	0名	50歳

9 承認可に関する事項

該当なし

II 事業の状況

1 事業の実施状況

平成 26 年度 指導者・指導士認定・教育事業報告
(平成 26 年 1 月～平成 26 年 12 月)

- ・ 3 B 体操指導者の養成と技能の向上を図る教育（第 4 条 第 1 項 4 号）

指導者の養成及び指導技術の向上を目的とする

① 指導者検定

各地区毎に全国で計 82 回、指導者養成数は計 202 名

地区	北東北	東北	北関東	関東	新潟	北陸	静岡	
回数	5	5	6	12	1	5	2	
人数	9	10	19	31	1	12	6	
地区	中部	北関西	関西	山陰	中国	四国	九州	計
回数	2	2	7	3	6	7	19	82
人数	8	3	14	11	15	19	44	202

② 指導士検定

各地区毎に全国で計 21 回、指導士養成数は計 106 名

地区	北東北	東北	北関東	関東	新潟	北陸	静岡	
回数	3	2	1	2	1	1	1	
人数	8	7	5	24	6	6	2	
地区	中部	北関西	関西	山陰	中国	四国	九州	計
回数	0	1	4	1	2	1	1	21
人数	0	4	12	2	4	12	14	106

③ 指導者・指導士への研修・教育

- ・ 支部、グループでの指導者研修会、指導者勉強会
- ・ 指導士に研修会前の事前研修及び指導士勉強会

合計 7,492 回参加者延べ 93,724 名で実施

地区	北東北	東北	北関東	関東	新潟	北陸	静岡	
回数	327	350	843	1,363	240	359	145	
人数	3,607	4,808	10,223	14,199	7,008	3,919	2,402	
地区	中部	北関西	関西	山陰	中国	四国	九州	計
回数	472	50	826	136	264	393	1,724	7,492
人数	7,191	2,074	10,579	2,206	2,849	3,300	19,359	93,724

④ 指導士研究会

指導士に養成コースの為の1泊2日の宿泊研修を各地区・支部及びグループ単位で実施
合計61回参加者1,650名

地区	北東北	東北	北関東	関東	新潟	北陸	静岡	
回数	4	4	6	9	2	3	2	
人数	63	117	124	206	37	67	60	
地区	中部	北関西	関西	山陰	中国	四国	九州	計
回数	3	2	9	2	5	1	9	61
人数	102	82	210	48	98	78	358	1,650

⑤ 研修実技創作・伝達勉強会

平成27年度 研修実技

担当者前打合せ会議	7月29日(火)	12名参加
創作勉強会	9月2日(火)～3日(水)	12名参加
まとめ会議	9月12日(金)	12名参加
伝達勉強会	10月9日(木)～10日(金)	40名参加

⑥ 指導者養成勉強会

指導者資格取得のための検定実技を改訂し、実技の伝達と検定試験に関する勉強会を全国合同で実施

1月14日(火)～15日(水) ふくやま芸術文化ホール 参加者56名

1月21日(火)～22日(水) さいたまコミュニティセンターいわつき 参加者75名

その後、各地区においてフォローアップ勉強会を合計6回参加者140名で実施

⑦ 健康運動指導士・健康運動実践指導者登録更新単位取得の為の講習会

・指導者教育事業 パーソナルトレーナー齊藤邦秀先生講習会

パーソナルトレーナー齊藤邦秀先生に講師を依頼し、指導者の資質向上のための講習会を静岡地区にて参加者59名にて実施

1月13日(月) ラホール・富士(静岡県富士市)

【成果】

姿勢チェックと不良姿勢の改善では、実際に不良姿勢の見方とその改善方法までの勉強ができ、まずは指導者自身から実践する。

レジスタンストレーニングでは、スクワットのフォーム説明をわかりやすく指導して頂き、すぐに実践していける。自体重レジスタンストレーニングもとても体に効くもので、指導者の資質向上につながった。

【課題】

今回、とても良い勉強ができ、外部講習会へ積極的に参加し勉強したい。

指導者からも様々な要望があり、指導者自身で勉強するもの、地区で応援するもの等、考えていきたい。

・ロコモ予防運動講習会（九州地区）

11月8日（土）九州地区本部にて参加者47名で実施

【成果】

ロコモ予防、メタボ予防、認知予防に必要な運動や改善のための運動を椅子や用具を使用し行った。脳や心をほぐすための指遊びやパスゲーム、やわらかボールを使っての体幹ほぐしやストレッチ、小走りジョギングを入れた有酸素運動等を指導して頂いた。

又、変形性関節症について医療現場での経験を基に具体的なトレーニング方法や対処方法をわかりやすく指導して頂き、そのような会員さんに対して安心して向き合えることが出来ると思った。今回の勉強会を受け、今後の教室活動の内容を見直すよい機会となった。

【課題】

今後も指導者の指導力向上の為、このような勉強会を継続していけたらよいと思う。今後、どの様に教室活動に活かしているか等情報交換し、各地で勉強会を実施し確認していく。

⑧ 検定勉強会

- | | | |
|-----------------------|---|------------------------|
| ・ 14 地区 57 回 1,086 名 | } | 合計 524 回参加者 8,135 名で実施 |
| ・ 46 支部 467 回 7,049 名 | | |

⑨ その他の勉強会

指導者の指導力の向上と教育を目的とした勉強会

- | | | |
|----------------------|---|------------------------|
| ・ 9 地区 41 回 626 名 | } | 合計 140 回参加者 1,993 名で実施 |
| ・ 17 支部 99 回 1,367 名 | | |

⑩ 指導士担当者会議

- | | | |
|----------------------|---|------------------------|
| ・ 2 地区 4 回 42 名 | } | 合計 118 回参加者 1,111 名で実施 |
| ・ 9 支部 114 回 1,069 名 | | |

⑪ 養成コースに必要な教材・CD等の取扱い

平成 26 年度 調査・研究事業報告
(平成 26 年 1 月～平成 26 年 12 月)

・ 3 B 体操教室の成果と運営に関する調査・研究 (第 4 条 第 1 項 5 号)

① 最新の運動情報の収集・調査

・「指導のてびき」改訂に伴う調査

指導者、指導士養成の為に教材「指導のてびき」を改訂予定である為、現在使用している「指導のてびき」の内容の見直しや最新情報の収集等を行う。

② その他 各年代の健康問題に関する調査、研究等

③ 各分野で活発に活動されている外部団体の方々との意見、情報交換

・生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2014 (山口県)

2 月 7 日(金) ホテルかめ福 3 名参加

【目的】

スポーツ・レクリエーション団体、自治体、学識者。産業関係者など各界の皆さんが一堂に会し、日本における生涯スポーツの今後について研究協議や意見交換が行われる会議に参加する事で 3 B 体操の普及活動の参考とする

④ 中学校保健体育授業での「体づくり運動」に関する調査 (九州地区)

11 月 21 日(金)～28 日(金) 5 日間

大分県速見郡 日出町立日出中学校

【目的】

中学校保健体育科の教育課程に位置付けられている「体づくり運動」に 3 B 体操指導者が関わり、中学生の体力づくりを行う。

その取組を「平成 27 年度 大分県学校体育研究大会」にて行う

【内容】

大分県速見郡日出町立日出中学校 1・2 年生 457 名を対象に、全クラス 3 時間ずつ、保健体育授業で 3 B 用具を使用した体力づくりに取り組む。

【成果】

ボールを使用してコアトレーニング、五輪ベルターを使用して V 字バランス等に挑戦。複数の指導者に関わることで、行き届いた指導ができ、生徒からは笑顔と歓声が上がり、達成感を味わってもらうことができた。

【今後の取組】

今回の経験をもとに、平成 27 年度 大分県学校体育研究大会に向け、3 B 用具を使用した「体づくり運動」に効果的なプログラムを考え、取り組んでいく。

⑤ 健康寿命を延ばし介護を予防する運動方法に関する調査（九州地区）

9月27日(土) 長崎国際大学 3名参加

【目的】

認知症予防が重要な国民的課題になっていることを踏まえ、認知機能の維持・向上に役立つ運動方法の勉強会へ参加し、情報を取集して今後の活動に役立てる。

【内容】

国立長寿医療研究センター老学年、社会科学研究センター生活機能賦活研究部自立能力開発研究室 室長 牧迫飛馬先生による「運動による認知症予防～効果的な介護予防教室の最新情報～」等の基調講演と運動の実践

【成果】

認知症予防の効果が期待できる運動方法の実践と留意点を学ぶことができた。

【今後の取組】

平成27年度、九州地区、各支部にてシニア勉強会を実施予定。

平成26年度 子育て・ジュニア支援事業報告
(平成26年1月～平成26年12月)

- ・乳幼児から小中学生、その父母のスポーツ実践と体力向上・健康増進の為に3B体操の指導と支援（第4条 第1項 1号）

運動を通して子育て支援を行い、地域での拠点（教室等）の拡大を目指す

① ジュニア実技創作・伝達勉強会

平成26年度

担当者前打合せ会議	1月8日(火)	10名参加
創作勉強会	2月5日(水)～6日(木)	10名参加
まとめ会議	2月18日(火)	10名参加
伝達勉強会	3月11日(火)～12日(水)	37名参加

平成27年度

担当者前打合せ会議	12月25日(木)	9名参加
-----------	-----------	------

② 子育て・ジュニア支援協会助成事業

子育て・ジュニア分野の普及を目的に無料体験会を実施し、協会より助成を行う
(別紙、報告書あり)

- ・子育て支援

合計157回参加者総数1,641組3,570名で実施。協会より1,175,981円助成。

- ・ジュニア支援

合計156回参加者総数3,267名で実施。協会より1,157,839円助成。

【成果】

3年計画の3年目。合計313回の無料体験会を実施したうちに教室開設66や講座依頼47と前年度に比べ、実施回数も増え、成果につながった。

(平成25年度、実施回数157回、教室開設43 講座依頼27)

3年間継続して実施したことで、親子体操、ジュニア体操の普及につながった。

	教室開設	講座依頼	会員増加 (既存教室 への入会)	講座・教室 の前向きな 検討	3B体操の PR	合計
子育て支援	32	22	32	44	35	165
ジュニア支援	34	25	23	45	36	163
合計	66	47	55	89	71	328

③復興支援関係

義援金

東日本大震災、広島県大雨災害など自然災害の復興支援として、大会及びつどいや講習会、体験会にて義援金箱設置、大会運営費や参加費の一部を義援金として寄付。

義援金合計73,384円。(別紙、報告書あり)

④ 地区・支部主催 無料体験会

- ・ 2地区60回692名
 - ・ 30支部683回9,233名
- } 合計698回参加者9,925名で実施

⑤ 地区・支部主催 有料体験会

- ・ 2地区16回370名
 - ・ 10支部99回2,209名
- } 合計115回参加者2,579名で実施

⑥ 行政他、外部団体主催 無料講習会

- ・ 2地区81回2,547名
 - ・ 33支部1,575回64,377名
- } 合計1,656回参加者66,924名で実施

⑦ 行政他、外部団体主催 有料講習会

- ・ 1地区21回1,126名
 - ・ 12支部243回7,117名
- } 合計264回参加者8,243名で実施

⑧ 大会及びつどい

- ・ 4地区4回5,048名
 - ・ 14支部21回5,224名
- } 合計25回参加者10,272名で開催

⑨ 勉強会

- ・ 10 地区 21 回 648 名
 - ・ 35 支部 111 回 2,449 名
- } 合計 132 回参加者 3,097 名で実施

⑩ 行政他、外部団体主催イベント

17 支部 34 回参加者 3,268 名で参加

平成 26 年度 成人・ファミリー支援事業報告
(平成 26 年 1 月～平成 26 年 12 月)

- ・ 成人の疾病の予防と、健康な社会生活推進の為の 3 B 体操の指導と支援 (第 4 条 第 1 項 2 号)
- ・ 健康・スポーツ団体との交流と連携 (第 4 条 第 1 項 6 号)

① 第 68 回全国レクリエーション大会 2014 福島 3 B 体操全国交流大会 (福島県須賀川市)

9 月 20 日(土)ジュニア交流大会、9 月 21 日(日)全国交流大会を須賀川アリーナにて参加者総数 4,200 名参加で開催。

ジュニア交流大会では、障がいのある人達の参加もあり、ゲームや発表演技にたくさんの喝采が送られた。パパやママも積極的に参加され、良い交流の場となった。

全国交流大会では、地元の方々に加え、全国の方との交流の場を設け、多くの方に参加して頂いた。発表タイムでは日頃の練習の成果が発揮され、互いの健闘と健康を称えあうとともに、大会の感激を味わうことができた。

開催地の須賀川市より、数多くの講座の問い合わせを頂いた。

② 第 69 回 国民体育大会 長崎がんばらんば国体 2014

デモンストレーションとしてのスポーツ行事・3 B 体操

10 月 4 日(土)西海市西彼総合体育館にて参加者 700 名、10 月 5 日(日)佐世保市総合グラウンド体育館にて参加者 650 名で開催。

一般参加者、ジュニア会員による交流タイムと発表タイム。3 歳から高校生までと幅広い年齢層の子ども達と、楽しさを全身で表し笑顔で演技された施設の方々。3 B 体操が幅広く活動していることを西海市と佐世保市の 2 市で知って頂くことができた。

この機会を得たことで、広域で新会員入会につながっている。今後も、更に健康づくりの活動を推進していく。

③ 災害地復興支援事業

義援金

東日本大震災、広島県大雨災害など自然災害の復興支援として、大会及びつどいや講習会、体験会にて義援金箱設置、大会運営費や参加費の一部を義援金として寄付。義援金合計 405,077 円。(別紙、報告書あり)

- ④ 地区・支部主催 無料体験会
- ・ 2 地区 151 回 1,564 名
 - ・ 36 支部 1,000 回 7,413 名
- } 合計 1,151 回参加者 8,977 名で実施
- ⑤ 地区・支部主催 有料体験会
- ・ 2 地区 8 回 108 名
 - ・ 9 支部 36 回 1,721 名
- } 合計 44 回参加者 1,829 名で実施
- ⑥ 行政他、外部団体主催 無料講習会
- ・ 2 地区 52 回 1,019 名
 - ・ 30 支部 962 回 22,424 名
- } 合計 1,014 回参加者 23,443 名で実施
- ⑦ 行政他、外部団体主催 有料講習会
- ・ 2 地区 14 回 542 名
 - ・ 12 支部 185 回 3,846 名
- } 合計 199 回参加者 4,388 名で実施
- ⑧ 大会及びつどい
- 一般市民及び一般会員を対象に行う
- ・ 2 地区 3 回 760 名
 - ・ 28 支部 69 回 19,897 名
- } 合計 72 回参加者 20,657 名で開催
- ⑨ 勉強会
- ・ 2 地区 4 回 208 名
 - ・ 6 支部 25 回 460 名
- } 合計 29 回参加者 668 名で実施
- ⑩ 行政他、外部団体主催イベント
- ・ 2 地区 4 回 1,697 名
 - ・ 37 支部 114 回 21,502 名
- } 合計 118 回参加者 23,199 名で参加

平成 26 年度 高齢者・障がい者支援事業報告
(平成 26 年 1 月～平成 26 年 12 月)

・高齢者・障がい者の安全な日常生活と健康寿命を伸ばす為の 3 B 体操の指導と支援

(第 4 条 第 1 項 3 号)

① 災害地復興支援事業

義援金

東日本大震災復興支援として、講習会の参加費の一部 3,300 円を義援金として寄付。
(別紙、報告書あり)

② 地区・支部主催 無料体験会

- ・ 1 地区 9 回 150 名
- ・ 20 支部 273 回 3,697 名

} 合計 282 回参加者 3,847 名で実施

③ 地区・支部主催 有料体験会

- ・ 1 地区 6 回 174 名
- ・ 1 支部 52 回 349 名

} 合計 58 回参加者 523 名で実施

④ 行政他、外部団体主催 無料講習会

- ・ 2 地区 66 回 1,480 名
- ・ 27 支部 1,848 回 41,864 名

} 合計 1,914 回参加者 43,344 名で実施

⑤ 行政他、外部団体主催 有料講習会

- ・ 1 地区 99 回 2,739 名
- ・ 10 支部 555 回 10,898 名

} 合計 654 回参加者 13,637 名で実施

⑥ 勉強会

- ・ 3 地区 7 回 235 名
- ・ 11 支部 34 回 583 名

} 合計 41 回参加者 818 名で実施

⑦ 行政他、外部団体主催イベント

- ・ 1 地区 4 回 565 名
- ・ 3 支部 5 回 591 名

} 合計 9 回参加者 1,156 名で参加

3 B 体操の全事業を実施するための方針の決定、企画検討、実施のための各種打合せ等の会議を行う

① 災害地復興支援事業

災害地復興支援事業として福島県が実施する復興支援を目的とした活動に対し、協会より助成を行う（5 年計画、本年度 4 年目）

・ 東日本大震災ボランティア活動支援事業（東北地区）

通年で福島県広域においてボランティア活動支援を行う。

合計 60 回参加者総数 734 名。

【目的】

被災から 4 年目となり、復興住宅の建設増加と共に社会復帰しつつある中、諸事情により未だ仮設住宅の生活を余儀なくされている被災者（特に高齢者）が多い現状から、深刻な健康阻害と社会との没交渉による精神的な阻害が懸念されているため、体力維持と交流の場として 3 B 体操を役立てることを目的とする。また、大切な発育時期にも関わらず、環境問題がある中、生活している県内の子ども達に楽しんで運動できる場所を提供し、次年度につなげていく。

【内容】

主に仮設住宅での講習会。運動を主体とし、可能な場合にはその後、話し相手となり心のケアも行う。

【成果】

3 B 体操が被災者の生活に根付き、仲間同士のコミュニケーションも活性化し、健康維持にも関心を深めてもらえたように思う。楽しんで体力づくりに励みつつも、復興住宅への移住や自宅取得が進むに伴い、参加人数が減少してきているため、活動の実施場所を整理していく必要がある。

それに対し、親子 3 B 体操は子ども達の運動の場を求めている方々に大変喜ばれており、これからも希望の声が増えていきそうな現状を考慮し、活動対象を仮設住宅から子ども達中心に切り替えて、福島県の未来を担ってもらうための大切な身体育成に助力し、そのご家族も一緒に参加してもらう活動を展開していきたい。

② 公益社団法人日本 3 B 体操協会ホームページの改訂

現在のホームページの内容を見直し、より多くの情報を発信するホームページに改訂する為の打合せ、制作を行った。（平成 27 年 3 月改訂予定）

③教室数

詳細は「地区別対象別教室・講座・受講者数一覧」参照

平成 25 年 12 月末教室数 10,147 教室 (内 新開設 377 教室)

平成 26 年 12 月末教室数 10,333 教室 (内 新開設 186 教室)

(内訳)

対象別	ベビーとお母さん	親子	ジュニア	成人	高齢者	障がいの ある方	その他	計
25 年 12 月末	174	657	695	6,505	1,706	218	192	10,147
比率	2%	6%	7%	64%	17%	2%	2%	100%
26 年 12 月末	157	667	714	6,689	1,735	186	185	10,333
比率	1%	6%	7%	65%	17%	2%	2%	100%

④ 定例会

月 1 回の運営打合せ会議を実施

⑤ 地区代表者会議

3 B 体操会館にて合計 5 回実施

	実施日	参加者数
第 1 回	2 月 19 日(水)	30 名
第 2 回	5 月 28 日(水)	28 名
第 3 回	8 月 27 日(水)	31 名
第 4 回	10 月 29 日(水)	28 名
第 5 回	12 月 3 日(水)	32 名

⑥ 事業拡大の為の拠点づくり

更なる 3 B 体操公益事業拡大のための拠点づくり計画を続行

平成 26 年度の進捗状況

地区	購入建設地・予定地	進捗状況
北関東	埼玉県さいたま市	12 月 土地契約・決済
関東	東京都渋谷区	12 月 引越し済
静岡	静岡県静岡市	12 月 完成・引越し済
中部	愛知県名古屋	11 月 完成・引越し済

⑦ 運営会議

地区運営会議	13 地区 174 回 857 名	} 合計 702 回参加者 3,576 名で実施
支部運営会議	39 支部 528 回 2,719 名	

⑧ 地区会議

地区スタッフ・支部長・各セッション担当者での会議を全国 181 回参加者 2,266 名で実施

⑨ 支部会議

支部長・グループ長・各セッション担当者での会議を全国 783 回参加者 8,290 名で実施

⑩ その他の会議

1 地区 9 回参加者 82 名で実施

会計関係

① 全国会計会議

4 月 23 日(水) 全体会 参加者 54 名で実施

② 地区・支部会計会議

<ul style="list-style-type: none">・ 14 地区 102 回 708 名・ 36 支部 138 回 593 名	} 合計 240 回参加者 1,301 名で実施
---	--------------------------

広報関係

① 公益社団法人 日本 3 B 体操協会機関紙 3 B ライフの編集・発行

毎月（事務局に於いて） 月間平均 44 ページ

② 広報編集会議

各地区に於いて 3 B ライフ掲載の記事及び地方紙の作成

<ul style="list-style-type: none">・ 14 地区 126 回 635 名・ 32 支部 279 回 625 名	} 合計 405 回参加者 1,260 名で実施
---	--------------------------

会員証関係

① 会員登録と会員証の発行

指導者証・会員証カードの発行システムを導入

在籍指導者会員及び平成 26 年度新指導者会員の指導者証を発行

平成 26 年度新規登録会員 9,562 名の会員証を発行

渉外関係

① 3 B 体操普及の為の渉外活動に必要なリーフレット、名刺の取扱い

コンピュータシステム関係

① 会員管理システムの強化と教材・印刷物等の取り扱い開始のためのシステムを導入

平成 26 年度 3 B 用品等販売事業報告
(平成 26 年 1 月～平成 26 年 12 月)

・その他、この法人の目的達成の為に必要な事業(第 4 条 第 1 項 7 号)

体操に必要な用具・ウェア等を取り扱う事業

① 全国用品会議

地区用品担当者との販売促進の為に会議を実施

5 月 28 日(水)～29 日(木) 参加者 53 名

12 月 3 日(水)～ 4 日(木) 参加者 56 名

② 地区・支部用品会議

全国用品会議の内容を各地区・支部へ伝達

・ 14 地区 57 回 1,002 名

・ 36 支部 199 回 2,537 名

} 合計 256 回参加者 3,539 名で実施

③ 試着会

登録会員、指導者を対象に開催

・ 10 地区 92 回 1,637 名

・ 44 支部 563 回 19,928 名

} 合計 655 回参加者 21,565 名で開催

平成 26 年度 賃貸事業報告
(平成 26 年 1 月～平成 26 年 12 月)

・その他、この法人の目的達成の為に必要な事業(第 4 条 第 1 項 7 号)

① 3 B 体操会館の 4 階と 1 階、5 階の半分を(株)テル子コーポレーションへ継続賃貸

平成 26 年度 3 B 保険取りまとめ事業報告
(平成 26 年 1 月～平成 26 年 12 月)

・その他、この法人の目的達成の為に必要な事業(第 4 条 第 1 項 7 号)

① 3 B 体操を實踐中及び会場への往復途上に起こる傷害事故に対応する補償制度と指導者において法律上の損害賠償責任が発生した事故に対応する保険の取りまとめ業務を行う

【業務内容】

- ・ 3 B 体操傷害補償制度、3 B 体操賠償責任保険の加入申込受付と 3 B 保険取扱い代理店への団体加入申込

<平成 26 年 1 月～12 月までの保険加入状況>

	保険種類	加入件数	補償制度料	補償制度 加入料計	備 考
受講者 他	A 保険	32,603	月額 100 円	37,356,800	月 3 回以上
	B 保険	18,023	月額 50 円	9,912,050	月 2 回以下
	臨時保険	111,366	1 回 9 円	1,002,294	3 ヶ月以内の臨時教室 ・講習会等
	宿泊保険	445	1 泊 2 日 1 名 233 円～	99,643	宿泊数、人数により 金額変更あり
	ベビー保険	639	月額 50～100 円	101,100	
指導者	指導者保険	3,009	月額 320 円	10,948,960	新指導者は受講者期間に かけていた補償制度料の 残額を充当している
	賠償責任保険	3,050	月額 150 円	3,610,950	
	合 計	169,135		63,031,797	

なお、当事業は協会で行うため、毎年 12 月末時点での保険加入の総件数・総補償制度料に対して、翌年 1 月には団体割引相当分の事務手数料を受けることとなる。

・ 事故報告受付と 3 B 保険取扱い代理店への連絡確認等

【事故と保険会社からの保険金支払い状況 (1 月～12 月)】

受講生保険 事故件数 66 件 支払保険金 合計 3,273,750 円
指導者保険 事故件数 28 件 支払保険金 合計 2,135,000 円

・ 事故報告に基づく事故防止の広報と宣伝

受講生傷害保険の事故件数 66 件のうち、レッスン中のケガが 37 件。

レッスンの準備や片付け中の時間や往復途上での事故が 29 件。

指導者が、事故の起きないように注意を払う意識をすることが事故防止につながる。

平成 26 年度 法人会計
(平成 26 年 1 月～平成 26 年 12 月)

① 理事会

- | | | | |
|-------|--------------|-----|------|
| 第 1 回 | 3 月 5 日(水) | 出席者 | 12 名 |
| 第 2 回 | 3 月 20 日(木) | 出席者 | 13 名 |
| 第 3 回 | 11 月 26 日(水) | 出席者 | 12 名 |

② 定時社員総会

- 3 月 20 日(木) 出席者 91 名

③ 3 B 体操会館の維持管理

2 重要な契約に関する事項

該当なし

3 役員会等に関する事項（理事会・社員総会等）

第 1 回理事会

- | | |
|-----|---|
| 日 時 | 平成 26 年 3 月 5 日（水） 10:00～11:20 |
| 議 題 | 1. 第 2 期(平成 25 年 1 月～12 月) 事業報告(案)
2. 第 2 期(平成 25 年 1 月～12 月) 決算報告(案)
その他
・定款施行規則文言変更及び追加について
・名誉指導者表彰者 |

第 2 回理事会

- | | |
|-----|---------------------------------|
| 日 時 | 平成 26 年 3 月 20 日（木） 15:00～15:10 |
| 議 題 | 1. 役員人事について |

第 3 回理事会

- | | |
|-----|---|
| 日 時 | 平成 26 年 11 月 26 日（水） 10:00～11:00 |
| 議 題 | 1. 第 4 期(平成 27 年 1 月～12 月) 事業計画(案)
2. 第 4 期(平成 27 年 1 月～12 月) 収支予算(案)
3. 役員人事について
4. 役員退職慰労金について
その他
・ホームページリニューアルについて
・地区拠点づくりについて |

定時社員総会

- 日 時 平成 26 年 3 月 20 日 (木) 9 : 00 ~ 13 : 15
- 議 題
1. 第 2 期 (平成 25 年 1 月 ~ 12 月) 事業報告 (案)
 2. 第 2 期 (平成 25 年 1 月 ~ 12 月) 決算報告 (案)
 3. 任期満了に伴う理事の選任について
 4. 役員退職慰労金について
 5. 定款施行規則文言追加について
 6. 第 3 期 (平成 26 年 1 月 ~ 12 月) 事業計画
 7. 第 3 期 (平成 26 年 1 月 ~ 12 月) 収支予算
 8. 監事の報酬について
- その他
- ・ 名誉指導者表彰式
 - ・ 義援金贈呈 (中部地区)
 - ・ 全レクふくしま関係 (東北地区)
 - ・ 拠点づくり報告 (中部地区)

Ⅲ 法人の課題

該当なし

Ⅳ 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事項

該当なし